

日本計量新報

計測と科学

毎週日曜発行
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071

https://www.keinyou-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935
購読料年間 27,500円(消費税込み)

定量計量専用機

Pack NAVI

速くハカル、

楽にツメル



Yamato

大和製衡株式会社 tel:078-918-6577
http://www.yamato-scale.co.jp/

自動はかり3器種

検定開始を5年延期へ

計量法施行令及び計量法関係手数料令を改正

2022年7月22日(金)まで意見募集中

経済産業省は、計量法施行令を改正して、ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール(自動はかり3器種)について、使用の制限の開始(検定の開始)を5年延期する法令案を公表した。

■実情調査を踏まえ検定開始を5年延期

経済産業省は、自動補足式ばかりの検定の開始日を2年延長した際に、ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケールについては、今後1年程度でより詳細な実態把握を行い、検定対象範囲や実施スケジュールについての十分な検討を行うとしていた。

実情調査等に基づき、経済産業省は、ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール(自動はかり3器種)について、使用の制限の開始(検定の開始)を5年延期する計量法施行令改正案を公表した。

この改正により、新たに使用する3器種は、検定開始が現在の2023年4月1日から2028年4月1日に延期される。既に使用中の3器種は、検定開始が現在の2026年4月1日から2031年4月1日に延期される。

■意見募集集中

これにともない経済産業省は、「計量法施行令及び計量法関係手数料令の一部を改正する政令等の一部を改正する政令案」に関する意見を募集している。

意見募集期間は、令和4年6月23日(木)～令和4年7月22日(金)必着。氏名、所属(会社名、役職等)、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスを明記の上、郵送、FAX、電子メールいずれかの方法で経済産業省まで意見を日本語にて送付する。(https://pub.ic-comment.e-gov.go.jp/serlet/Publish?CLASSNAME=PCMSTDETAIL&id=595122047&Mode=0)



TANITA デジタルスケール TL-280

見やすいバックライト付 大型表示

¥33,000(税抜)

■改正の概要

(1) 自動はかり3器種の使用の制限の開始日の

延期

今般、ホッパースケール、充填用自動はかり及びコンベヤスケール(以下「自動はかり3器種」という。)について、取引又は証明への使用割合が増加しておらず、使用の制限を早期に開始すべき状況に至っていない、型式承認になじむ器種の生産が進んでいない等の事情が判明したことを踏まえ、自動はかり3器種について使用の制限の開始を5年延期する改正を行う。

(2) 自動はかり3器種の検定手数料に係る特例措置の改正
自動はかり3器種の使用の制限の開始日を5年延期することに伴い、計量法関係手数料令の一部を改正する政令(令和二年政令第四百十号)附則第2条に規定する手数料に関する特例の対象期間を、使用の制限の開始日に合わせて令和10年4月1日前まで延長する改正

を行う。

(3) 自動捕捉式ばかりの検定手数料に係る特例措置の改正
令和3年に制定された計量法施行令等の一部を改正する政令(令和三年政令第二百五号)により、自動捕捉式ばかりの

計量法関係手数料令の一部を改正する政令(平成三十一年政令第六十号)附則第2項に規定する手数料に関する特例の対象期間を、使用の制限の開始日に合わせて令和6年4月1日前まで延長する改正を行う。

33888・33889号
を合併号とし、7月10日
付で発行します。

日本科学機器協会 会長に長谷川壽一氏

日本科学機器協会は、(英弘精機代表取締役社長)氏を会長に選任した。2022年6月22日開催の第11回通常総会(理事矢澤英人前会長は、名譽会長に就任した)で長谷川壽一

人事異動

日本電気計器検定所Ⅱ 経営企画室長手塚政俊(北理事・検定担当、検定管理陸支社長)▽北陸支社長福部長、検定部長奥雅司(検定部長・総務担当、ジャール)(7月1日付)【退任】▽中島和佳(理事・総務部長森野幹也(経営企画室長)▽理事・非常勤高務担当▽作田幸憲(理事・津章子・産業技術総合研究所計量標準総合センター 非常勤)(6月30日付)

今週の主な記事

- 日本計量機器工業連合会創立70周年記念特集
創立70周年記念式典、創立70周年感謝状、第64回計量機器事業振興功労者顕彰、創立70周年記念祝賀会、式辞、第11回定時総会、70年史
自動はかり3器種検定開始を5年延期、日本科学機器協会新会長に長谷川壽一氏、日本電気計器検定所の人事
①面
②面
③面
④面
⑤面
⑥面
⑦面
⑧面
⑨面
⑩面
⑪面
⑫面

SHIMADZU

Excellence in Science

分析天びん

Advanced Performance UniBloc Balances

AP W-AD Series

NEW

高速応答、高安定性を実現

身近になったオートドアでより快適なひょう量作業が可能に!

01 イオナイザ、可動式風防内部プレート^{*1}による
静電気・対流の影響を低減し、安定した信頼性の高い計量

^{*}1 W-ADシリーズ(セミマイクロ機種のみ)

02 タッチレスセンサとスマートオートドアによる
コロナ感染リスク・コンタミリスク低減に優れた作業環境を提供

03 LabSolutions Balanceで
計量データのデータインテグリティ対応



※この写真はAP225W-ADです。

株式会社 島津製作所

分析計測事業部

AP W-ADシリーズの特徴を、わかりやすくムービーで解説
https://www.an.shimadzu.co.jp/balance/products/p01/ap_d.htm

